

平成29年度事務事業評価シート（一般事務事業用）

一般会計【茅野市】

事務事業名	男女共同参画推進大会・各種講座の開催事業	事業期間	平成 22 ~ 年度	整理番号	08010111
担当部署	生涯学習部	生涯学習課	生涯学習係	作成担当者名	田中美和
				連絡先	634

計 画 （ P L A N ）	市民プランにおける位置づけ	有	政策体系	政策	06	第6章 住民自治のしくみづくり	
				施策	05	第5節 男女共同参画社会づくりの推進	
				細施策	01	男女共同参画の推進	
				事務事業	01	男女共同参画推進大会・各種講座の開催事業	
	予算事業名	男女共同参画推進事業費			会計コード	001 款 10 項 05 目 01 事業 06	
	事務事業の概要 （簡潔にわかりやすく）	男女共同参画社会実現に向けて、市民への意識啓発を目的とし、茅野市男女共同参画推進会議委員等で構成された実行委員会を設置し、市民主体の活動によって計画される大会である。 市民が集い、男女共同参画について学び、また情報交換できる場とする。 市民を対象とした男女共同参画の意識改革の啓発講座を開催する。					
	現状と背景 （どうして）	社会や経済情勢が大きく変わる中、活力ある地域社会づくりを進めていくためには、男女の多様な考え方や力を生かしていくことが求められています。あらゆる分野へ男女が等しく参画するためには、市民の理解、協力が必要であり、大会や講座を通じて、市民の意識改革を進める。					
	目的 （どんな状態にしたいか）	対象	受益者 （誰のために）	市民			
		対象 （直接働きかける）	市民				
		意図	あらゆる分野への男女共同参画が推進され、男女がお互い「を尊重しながら責任を分かち合い、性別に関わりなく、個性・能力を発揮することができる社会。」				
	手段・方法 （どうやって）	茅野市男女共同参画推進会議委員等で構成される実行委員会が計画する。毎年テーマを掲げ、内容を決定する。大会当日はアンケートをお願いし、来年度への参考とする。					
N （ ）	評価指標の作成	行政活動の結果からつくりだすものは何？	指標名称	単位	算出方法・計算式・目標値設定の考え方など	最終目標値	
		活動指標	男女共同参画推進大会の開催	開催数	回	毎年の開催	1
			男性のための講座	開催数	回	毎年の開催	1
			再就職希望の女性のための講座	開催数	回	毎年の開催	3
		成果・効果は何？	指標名称	単位	算出方法・計算式・目標値設定の考え方など	最終目標値	
	成果指標	男女共同参画推進大会参加者	大会参加者数	人	参加者の増加	150	
		講座への参加数	講座参加者数	人	参加者の増加	40	

項 目	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（予算 又は決算額）	平成30年度 事業計画（予算）		
事業費等 (a)	円	145,000	150,000	150,000	150,000	150,000		
財源内訳								
国庫支出金	円							
県支出金	円							
地方債	円							
その他特定財源	円							
一般財源	円	145,000	150,000	150,000	150,000	150,000		
職員数	人							
正規職員	人	0.10	0.10	0.13	0.13	0.13		
嘱託職員	人							
臨時職員	人	0.03	0.03					
合計	人	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13		
対象（者）数								
延利用（者）数 (b)								
単位コスト (a)/(b)	円	-	-	-	-	-		
受益者負担額	円							
市民一人当たりのコスト	円	3.00	3.00	3.00	3.00	20.00		
D （ ）	活動指標	開催数	目標	回	1	1	1	1
			実績	回	1	1	1	1
		達成率	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
	開催数	目標	回	1	1	1	1	
		実績	回	1	1	1	1	
		達成率	%	-	100.00	100.00	100.00	100.00
	開催数	目標	回	2	2	3	3	
		実績	回	3	3	3	3	
		達成率	%	-	150.00	150.00	100.00	100.00
O （ ）	大会参加者数	目標	人	200	200	130	130	
		実績	人	130	120	130	112	
	達成率	%	65.00	60.00	100.00	74.67	100.00	
	講座参加者数	目標	人	40	40	40	40	
実績		人	26	36	30	26		
達成率	%	65.00	90.00	75.00	65.00	100.00		
備考								

事務事業名	男女共同参画推進大会・各種講座の開催事業			事業期間	平成 22 ~	年度	整理番号	0801011
担当部署	生涯学習部	生涯学習課	生涯学習係	作成担当者名	田中美和	連絡先	634	

期	目 標	実 績	課 題
第1期	第1回実行委員会を開催し、大会の内容を検討する。利用できる補助金について調査を行う。	実行委員会を開催し、大会の開催時期、内容、役割分担等を決定した。	人権尊重社会づくり県民支援事業補助金の申請ができなかったため、茅野市負担金の範囲内で事業を行えるよう検討する。
第2期	11月の大会開催に向けて準備を行う。	実行委員会を開催し、役割分担等を決定した。大会開催に向けて準備(チラシ作成、映画・アトラクション等の手配)を行った。	大会においてディズニー映画を上映することが決定したが、周知方法の制約が多い。どのように周知するか検討する必要がある。
第3期	11月の大会開催に向けて、大会内容を周知する。大会においては、映画を通じて、男女共同参画や人権について考えるきっかけづくりを行う。また、茅野市の男女共同参画の取組について紹介する。	大会参加者は約110人であったが、狙いどおり、園児や小学生を連れた親子連れ等、若い世代に数多く参加してもらえた。アンケート結果においても、良い評価を得られた。	開催時間が限られているため、茅野市の男女共同参画の取組を紹介する時間が短くなってしまった。効果的に伝える方法を検討する必要がある。
第4期	大会のアンケート結果を踏まえ、次回大会の内容を検討する。	3月に推進会議を開催し、正副実行委員長を選任した。大会の内容は実行委員会で検討することが決定した。	多くの方に参加してもらえるよう内容を検討する。

事 中 評 価																
当年度開始後、約6ヶ月が経過し、新たに生じた問題点や環境の変化	今 成 果 拡 充 後 の 現 状 維 持 方 向 性 縮 小 方 向 性 休 廃 止 性															
小中学生や、若い世代の参加を促し、人権や職業選択についても考えることができるディズニー映画「ズートピア」を上映することにしたが、周知方法の制約が多い。また、幼児等の参加も見込まれるため、開催時間を長くすることが難しく、茅野市の男女共同参画の取組を紹介する時間が短くなる。																
新年度の実施計画・予算要求事項(改革・改善策)																
周知方法に制約がある中で、市内保育園、幼稚園、小中学校を通じてチラシを配布し、ポスター掲示等も行ったが、昨年度に比べ参加者は少なかった。しかし、狙いどおり、多くの若い世代に参加してもらえたため、引き続き、若い世代に参加してもらえるよう内容を検討する。																
<table border="1"> <tr> <td>②</td> <td>⑤</td> <td>⑦</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>⑥</td> <td>⑨</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>⑧</td> <td>⑩</td> </tr> <tr> <td>①</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">皆 減 縮 小 現 状 維 持 拡 大 コ ス ト 投 入 の 方 向 性</td> </tr> </table>		②	⑤	⑦	③	⑥	⑨	④	⑧	⑩	①			皆 減 縮 小 現 状 維 持 拡 大 コ ス ト 投 入 の 方 向 性		
②	⑤	⑦														
③	⑥	⑨														
④	⑧	⑩														
①																
皆 減 縮 小 現 状 維 持 拡 大 コ ス ト 投 入 の 方 向 性																

評価年度	当年度
------	-----

評 価 観 点	妥 当 性					有 効 性					効 率 性					総 合 評 価 判 定
	1	2	3	4	判 定	1	2	3	4	判 定	1	2	3	4	判 定	
チェック					4			レ		3					4	B
課題	<p>男女共同参画社会の実現のためには、継続した取組が必要になる。茅野市男女共同参画推進大会は、第3次茅野市男女共同参画計画(はつらつプラン21)の基本目標である「男女共同参画社会の実現に向けた意識づくり」のための活動として位置づけられ、市民や事業所を対象に男女共同参画への関心・理解を高めるため、毎年開催しているが、参加者が増えないことが課題となっている。今後は、参加者を増やし、男女共同参画の理解を深めるため、若い世代にも関心を持ってもらえるよう内容を検討していく必要がある。</p>															
記号の定義	<p>A: 計画どおり事業を進めることが適当 B: 事業の進め方に改善が必要 C: 事業規模・内容・実施主体の見直しが必要 D: 事業の統合、休・廃止の検討が必要</p>															
前年度総合評価判定																
前年度評価シート整理番号	01070113															

総 合 評 価	細 施 策 評 価 前					細 施 策 評 価 後				
	男女共同参画社会づくりに対する市民の関心や必要性は年々高まっているが、地域・職場・家庭において、性別による固定的役割分担意識は依然残っている。今後も大会開催等の継続した啓発活動により、男女共同参画社会の実現に向けた意識づくりをしていく必要がある。	男女共同参画社会づくりに対する市民の関心や必要性は年々高まっているが、地域・職場・家庭において、性別による固定的役割分担意識は依然残っている。今後も大会開催等の継続した啓発活動により、男女共同参画社会の実現に向けた意識づくりをしていく必要がある。								
前年度改革・改善策の実施状況	前年度細施策評価における今後の方向性									

改 革 ・ 改 善 の 方 向 性 ( A C T I O N )	細 施 策 評 価 前					細 施 策 評 価 後				
	市民が気軽に参加できる内容であることも必要だが、茅野市男女共同参画推進会議の活動報告や、啓発も必要であるため、開催内容について検討する必要がある。	市民が気軽に参加できる内容であることも必要だが、茅野市男女共同参画推進会議の活動報告や、啓発も必要であるため、開催内容について検討する必要がある。								

最終評価年月日	平成30年5月18日	最終評価責任者	生涯学習課長	藤 森 隆
---------	------------	---------	--------	-------

平成29年度事務事業評価シート（一般事務事業用）

一般会計【茅野市】

事務事業名	雇用の男女共同参画事業			事業期間	平成 22 ~	年度	整理番号	08010113
担当部署	生涯学習部	生涯学習課	生涯学習係	作成担当者名	田中美和		連絡先	634

計 画 目 的 的 手 段 ・ 方 法 （ ど う や っ て ）	市民プランにおける位置づけ	有	政策体系	政策	06	第6章 住民自治のしくみづくり							
				施策	05	第5節 男女共同参画社会づくりの推進							
				細施策	01	男女共同参画の推進							
				事務事業	02	雇用の男女共同参画推進事業							
予算事業名	男女共同参画推進事業費			会計コード	001	款	10	項	05	目	01	事業	06
事務事業の概要 （簡潔にわかりやすく）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワーク・ライフ・バランスへ向けた事業者と市民への啓発</li> <li>・女性の退職前のキャリアが活かされる就業環境が確保されるよう事業者への啓発</li> <li>・従業員に対し、仕事と家庭の両立を支援するため独自の措置を設けている企業を市が表彰し、「茅野市はつらつ事業所」として認定する。</li> </ul>												
現状と背景 （どうして）	男女雇用機会均等法の制定などにより女性の働く環境は徐々に改善されてきているが、募集・採用や配置・昇進、賃金などの就労状況は男性に比べ厳しい状況にある。生涯を通じ男女が共に仕事と家庭を両立できるようワーク・ライフ・バランスに考慮した就業条件を整備する必要がある。												
目的	対象	受益者 （誰のために）	市民 就労者										
	対象	対象 （直接働きかける）	市民、事業者										
目的	意図 （どんな状態にしたいか）	働き続けることを希望する女性が、自分のキャリアをあきらめることなく、活躍できる環境をつくる。男性は、仕事中心の生活ではなくワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭生活の調和）を大事にした社会。											
手段・方法 （どうやって）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3次茅野市男女共同参画計画見直しのため、市民（女性）に対し、アンケート調査（女性と仕事と家庭についての調査）を行う。（平成29年度のみ）</li> <li>・茅野市はつらつ事業所認定事業において、男女が共に働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組む事業所を認定し、市が表彰する。茅野市男女共同参画推進会議雇用専門部会が中心となって取り組む。</li> </ul>												
N 評 価 指 標 の 作 成	活動指標	行政活動の結果からつくりだすものは何？	指標名称	単位	算出方法・計算式・目標値設定の考え方など				最終目標値				
		アンケート調査	回収率	%	回収数/アンケート配布数				40				
		雇用専門部会	開催数	回					3				
	成果指標	成果・効果は何？	指標名称	単位	算出方法・計算式・目標値設定の考え方など				最終目標値				
	はつらつ事業所認定件数	認定件数	件	認定する事業所				10					

項 目	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（予算 又は決算額）	平成30年度 事業計画（予算）		
事業費等 (a)	円	162,208	119,902	132,273	424,977	136,884		
財源内訳								
国庫支出金	円							
県支出金	円							
地方債	円							
その他特定財源	円							
一般財源	円	162,208	119,902	132,273	424,977	136,884		
職員数								
正規職員	人	0.15	0.20	0.25	0.25	0.25		
嘱託職員	人							
臨時職員	人	0.05	0.05					
合計	人	0.20	0.25	0.25	0.25	0.25		
対象（者）数	円							
延利用（者）数 (b)								
単位コスト (a)/(b)	円	—	—	—	—	—		
受益者負担額	円	—	—	—	—	—		
市民一人当たりのコスト	円	3.00	2.00	2.00	8.00	36.00		
D 活 動 指 標	回収率	目標	%		60	60	40	実施しない
		実績	%		40	32	30	
	達成率	%	—	66.17	54.00	75.00	—	
	開催数	目標	回	3	3	3	3	3
実績		回	3	3	3	3	3	
達成率	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00		
O 成 果 指 標	認定件数	目標	件		20	20	10	10
		実績	件		23	28	2	10
	達成率	%	—	115.00	140.00	20.00	100.00	
	—	目標	—	—	—	—	—	
実績	—	—	—	—	—	—		
達成率	%	—	—	—	—	—		
備考	整理番号05020229、事務事業名「茅野市はつらつ事業所認定書交付事業」の事務事業評価シートについては、平成29年度より、こちらのシートに統合しました。							



平成29年度事務事業評価シート（一般事務事業用）

一般会計【茅野市】

事務事業名	区・自治会の男女共同参画事業	事業期間	平成 22 ~ 年度	整理番号	08010112
担当部署	生涯学習部	生涯学習課	生涯学習係	作成担当者名	田中美和
				連絡先	634

計 画 （ P L A N ）	市民プランにおける位置づけ	有	政策体系	政策	06	第6章 住民自治のしくみづくり
				施策	05	第5節 男女共同参画社会づくりの推進
				細施策	01	男女共同参画の推進
				事務事業	03	小地域の男女共同参画推進事業
	予算事業名	男女共同参画推進事業費			会計コード	001 款 10 項 05 目 01 事業 06
	事務事業の概要 （簡潔にわかりやすく）	区・自治会の方針決定の場への女性が参画できるよう、女性役員登用のための啓発活動や、区長・自治会長を対象とした女性役員登用に対する意識調査を行う。				
	現状と背景 （どうして）	茅野市には様々な規模の区・自治会組織がありますが、主な役員である区長・自治会長、区会議員、公民館分館長のうち女性は少ない。少数である。地域における各種団体において、企画・決定する場に女性が参加できるよう男女それぞれの意識を高め、地域のしきたりや慣習などを変えていく必要がある。				
	目的 （どんな状態にしたいか）	対象	受益者 （誰のために）	市民		
		対象 （直接働きかける）	区・自治会長			
		意図	地域における方針等を企画・決定する場において、男女が対等な立場で意見を出し合い、共に責任を分かち合いながら、地域社会づくりに関わる。			
	手段・方法 （どうやって）	毎年、区・自治会長宛に女性役員登用に対するアンケート調査を実施。アンケートをまとめ結果を広報ちの等に掲載し、市民に周知する。各区長会へ茅野市男女共同参画推進会議委員がアンケート調査の依頼に向向き、区長、自治会長に対して啓発活動を行っていたが、女性役員の登用率に変化がないため、啓発活動の対象を検討する。				
N （ ）	評価指標の作成	行政活動の結果からつくりだすものは何？	指標名称	単位	算出方法・計算式・目標値設定の考え方など	最終目標値
		区・自治会関係者との懇談会	懇談会数			5
		区・自治会専門部会	開催数			3
	成果指標	成果・効果は何？	指標名称	単位	算出方法・計算式・目標値設定の考え方など	最終目標値
	女性の役員登用	登用数	人	増加	35	

実 施 状 況 （ D O ）	項 目	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（予算 又は決算額）	平成30年度 事業計画（予算）
			事業費等 (a)	円	164,884	134,889	145,073
財 源 内 訳	国庫支出金	円					
	県支出金	円					
	地方債	円					
	その他特定財源	円					
職 員 数	一般財源	円	164,884	134,889	145,073	136,250	98,526
	正規職員	人	0.10	0.10	0.12	0.12	0.12
	嘱託職員	人					
	臨時職員	人	0.02	0.02			
	合計	人	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12
対 象 （ 者 ） 数	対象（者）数						
	延利用（者）数 (b)						
	単位コスト (a)/(b)	円	-	-	-	-	-
	受益者負担額	円					
市 民 一 人 当 た り の コ ス ト	市民一人当たりのコスト	円	3.00	2.00	3.00	2.00	18.00
	懇談会数	目標	10	10	10	10	5
		実績	10	10	10	10	5
		達成率 %	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
開催数	目標	3	3	3	3	3	
	実績	3	1	3	2	3	
	達成率 %	100.00	33.33	100.00	66.67	100.00	
—	目標						
	実績						
	達成率 %						
成 果 指 標	登用数	目標	35	35	35	35	35
		実績	27	27	27	30	35
		達成率 %	77.14	77.14	77.14	85.71	100.00
	—	目標					
	実績						
	達成率 %						
備考	H19から実施						

事務事業名	区・自治会の男女共同参画事業	事業期間	平成 22 ~	年度	整理番号	0801012
担当部署	生涯学習部	生涯学習課	生涯学習係	作成担当者名	田中美和	連絡先
						634

期	目 標	実 績	課 題
第1期	部会を開催し、区長会訪問の内容について検討する。	部会を開催し、9月に区長会を訪問し、啓発活動及び女性役員登用状況調査の依頼を行うことを決定した。	区長は1年交代であるため、啓発活動がどれだけ効果を上げることができるのか疑問。啓発活動の対象等検討する必要がある。
第2期	区長会における啓発活動及び区・自治会における女性役員登用状況調査(アンケート)の依頼。	9月に10地区の区長会に委員が赴き、茅野市の男女共同参画に対する取組状況の紹介や啓発を行った。また区長へアンケートの依頼を行った。	区における女性役員の必要性は高まっているが、実際の登用率は近年変化がない。啓発の対象についても検討する必要がある。
第3期	区・自治会における女性役員登用状況調査(アンケート)の回収及び集計を行う。	10月から11月にかけて、区・自治会における女性役員登用状況調査(アンケート)の回収を行い、12月に集計を行った。	区における女性役員の必要性は高まっているが、実際の登用率は近年変化がない。啓発の対象についても検討する必要がある。
第4期	区・自治会における女性役員登用状況調査(アンケート)の公表及び来年度の活動について検討する。	アンケートの結果について、広報ものに掲載した。また、部会を開催し、来年度の活動について検討した。	啓発対象や方法について検討する必要がある。

事 中 評 価	
当年度開始後、約6ヶ月が経過し、新たに生じた問題点や環境の変化 アンケートの実施時期について指摘があったため、来年度は、9月より早い時期に実施できるよう検討する。	今 成 拡 充 後 果 の 現 状 維 持 の 方 向 性 縮 小 方 向 性 休 廃 止
新年度の実施計画・予算要求事項(改革・改善策)	①
	皆 減 縮 小 現 状 維 持 拡 大 コ ス ト 投 入 の 方 向 性

評価年度	当年度
------	-----

評 価 観 点	妥 当 性					有 効 性					効 率 性					総 合 評 価 判 定
	1	2	3	4	判 定	1	2	3	4	判 定	1	2	3	4	判 定	
チェック					4					4					4	A
課 題	区・自治会の女性役員数を増やす取組のほかに、女性の意見を区政に活かす方法や、各地区で行っている取組を紹介する方法等、新しい取組を検討していくことが必要である。															
記 号 の 定 義	A:計画どおり事業を進めることが適当 B:事業の進め方に改善が必要 C:事業規模・内容・実施主体の見直しが必要 D:事業の統合、休・廃止の検討が必要															
前年度総合評価判定																
前年度評価シート整理番号	01070114															

総 合 評 価	細 施 策 評 価 前					細 施 策 評 価 後				
		地域に根差す慣習や意識はすぐには変わるものではないため、継続的な啓発活動が必要と考える。								
	前年度改革・改善策の実施状況					前年度細施策評価における今後の方向性				

改 革 ・ 改 善 策 の 方 向 性 ( ACTION )	細 施 策 評 価 前					細 施 策 評 価 後						
	今 後 の 方 向 性	成 果 の 方 向 性	拡 充		②	⑤	⑦	成 果 の 方 向 性	拡 充			
		現 状 維 持		③	⑥	⑨		現 状 維 持			レ	
		縮 小		④	⑧	⑩		縮 小				
		休 廃 止	①					休 廃 止				
		皆 減 縮 小 現 状 維 持 拡 大 コ ス ト 投 入 の 方 向 性					皆 減 縮 小 現 状 維 持 拡 大 コ ス ト 投 入 の 方 向 性					
改 革 ・ 改 善 策	啓発活動の方法について検討する。					啓発活動の方法について検討する。						

最終評価年月日	平成30年5月18日	最終評価責任者	生涯学習課長	藤 森 隆
---------	------------	---------	--------	-------

平成29年度事務事業評価シート（一般事務事業用）

一般会計【茅野市】

事務事業名	家庭・教育での男女共同参画推進事業	事業期間	平成 22 ~ 年度	整理番号	08010114
担当部署	生涯学習部	生涯学習課	生涯学習係	作成担当者名	田中美和
				連絡先	634

計 画 （ P L A N ）	市民プランにおける位置づけ	有	政策体系	政策	06	第6章 住民自治のしくみづくり
				施策	05	第5節 男女共同参画社会づくりの推進
				細施策	01	男女共同参画の推進
				事務事業	08	家庭・教育での男女共同参画推進事業
	予算事業名	男女共同参画推進事業費			会計コード	001 款 10 項 05 目 01 事業 06
	事務事業の概要 （簡潔にわかりやすく）	男女共同参画社会を実現するためには、家庭において意識を高めることや、子どものころから、男女が共に助け合い、お互いが責任を担う家庭環境、教育環境が必要である。茅野市男女共同参画推進会議家庭・教育専門部会と連携し、家庭や学校に対する啓発活動を推進する。				
	現状と背景 （どうして）	子育て環境が変化しており、孤立した子育ての中で母親は不安を抱えている。父親が家事・育児に参加しやすい環境づくりが必要である。幼少期より男女が共に助け合い、お互いに責任を担う家庭環境、学校環境や教育が必要である。				
	目的 （どんな状態にしたいか）	対象	受益者 （誰のために）	市民		
		対象 （直接働きかける）	同上			
		家庭において男女が共に活躍できる社会の実現。				
	手段・方法 （どうやって）	男女が共に助け合い、責任を担う家庭が増えるよう情報提供を行い、意識向上を図る。 雇用専門部会が中心となって取り組む「茅野市はつつ事業所認定事業」に、家庭・教育専門部会も協力し、男性が育児参加しやすい職場環境整備の啓発を行う。 茅野市男女共同参画推進会議家庭・教育専門部会が中心となって、学校等への啓発活動を行う。				
N （ ）	評価指標の作成	行政活動の結果からつくりだすものは何？	指標名称	単位	算出方法・計算式・目標値設定の考え方など	最終目標値
		活動指標	家庭・教育専門部会	開催数	回	
	成果指標	成果・効果は何？	指標名称	単位	算出方法・計算式・目標値設定の考え方など	最終目標値
		小学校・中学校啓発訪問	学校数	校		2

実 施 状 況 （ D O ）	項 目	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（予算 又は決算額）	平成30年度 事業計画（予算）	
			事業費等 (a)	円	162,208	119,902	285,872	110,261
財 源 内 訳	国庫支出金	円						
	県支出金	円						
	地方債	円						
	その他特定財源	円						
職 員 数	一般財源	円	162,208	119,902	285,872	110,261	98,525	
	正規職員	人	0.10	0.10	0.11	0.11	0.11	
	嘱託職員	人						
	臨時職員	人	0.01	0.01				
	合計	人	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	
対 象 （ 者 ） 数	対象（者）数							
	延利用（者）数 (b)							
	単位コスト (a)/(b)	円	-	-	-	-	-	
	受益者負担額	円						
市 民 一 人 当 た り の コ ス ト	市民一人当たりのコスト	円	3.00	2.00	5.00	2.00	17.00	
	活動指標	開催数	目標	2	3	3	3	3
		実績	4	3	7	2	3	
		達成率	%	200.00	100.00	233.33	66.67	100.00
成 果 指 標	学校数	目標	3	5	5	2	2	
		実績	1	2	2	0	2	
		達成率	%	33.33	40.00	40.00	0.00	100.00
	-	目標	-					
実績		-						
	達成率	%	-	-	-	-	-	
備考								

事務事業名	家庭・教育での男女共同参画推進事業	事業期間	平成 22 ~	年度	整理番号	08010114
担当部署	生涯学習部	生涯学習課	生涯学習係	作成担当者名	田中美和	連絡先
						634

期	目 標	実 績	課 題
第1期	家庭教育専門部会を開催し、本年度の取組について検討する。	部会の開催は出来なかったが、各自で過去の取組を振り返り、今後の活動について考えた。	部会員が忙しく、全員が集まり部会を開催することが難しい。
第2期	家庭教育専門部会を開催し、本年度の取組について検討する。	部会を開催し、昨年度までの活動を振り返った。今後の活動について検討した。	部会の中で、学校の先生方が男女共同参画についてどのように考えているかお聞きしたいとの意見がでた。
第3期	家庭教育専門部会を開催し、来年度の取組について検討する。	来年度の活動を検討した。来年度は部会の活動をリーフレットにし、小中学校に配布することになった。また、学校の先生を対象にアンケートを行うことを決定した。	対象が小中学校であるため、学校側の同意がないと活動はできない。
第4期	来年度の取組についてまとめをする。	リーフレットとアンケートの案を作成した。	リーフレットとアンケートを完成させ、学校へ依頼することが必要。

事 中 評 価	
当年度開始後、約6ヶ月が経過し、新たに生じた問題点や環境の変化 昨年度までの学校訪問を振り返り、生徒だけでなく、先生方も含めて働きかけをしたいとの意見が出された。	今 成 拡 充 後 果 の 方 向 性 の 方 向 性 方 向 性
新年度の実施計画・予算要求事項（改革・改善策）	② ⑤ ⑦ ③ ⑥ ⑨ ④ ⑧ ⑩ ① 皆 減 縮 小 現 状 維 持 拡 大 コ ス ト 投 入 の 方 向 性

評価年度	当年度
------	-----

評 価 観 点	妥 当 性					有 効 性					効 率 性					総 合 評 価 判 定
	1	2	3	4	判 定	1	2	3	4	判 定	1	2	3	4	判 定	
チェック					4					4					4	A
課題	<p>少子化や核家族化の進行、地域社会における人間関係が希薄になってきている状況では、女性は密室での育児に陥り、精神的に追い詰められた母親の孤独から児童虐待等の問題が生まれている。これからは、子育てを男女が対等なパートナーとして、互いに協力し、共に責任を分かち合い、行政がきめ細かな支援を行い、地域の人たちがそれを支援する社会づくりに努める必要がある。子どもの頃からの男女共同参画意識も必要であり、家庭、学校環境での意識づくりが必要である。</p>															
記号の定義	<p>A：計画どおり事業を進めることが適当 B：事業の進め方に改善が必要 C：事業規模・内容・実施主体の見直しが必要 D：事業の統合、休・廃止の検討が必要</p>															
前年度総合評価判定																
前年度評価シート整理番号	01070116															

総 合 評 価	細 施 策 評 価 前					細 施 策 評 価 後				
	女性だけでなく男性も家事、育児などに参画し、喜びや責任を分かちあうことが必要である。子育てには、地域との関わりや、ゆとりを持って子育てできる環境が必要である。また、家庭、学校等で、男女がお互いを尊重し、助け合い、責任を担うことができるよう、学習の場が必要であり、茅野市男女共同参画推進会議家庭・教育専門部会の啓発活動もその一端を担っている。	女性だけでなく男性も家事、育児などに参画し、喜びや責任を分かちあうことが必要である。子育てには、地域との関わりや、ゆとりを持って子育てできる環境が必要である。また、家庭、学校等で、男女がお互いを尊重し、助け合い、責任を担うことができるよう、学習の場が必要であり、茅野市男女共同参画推進会議家庭・教育専門部会の啓発活動もその一端を担っている。								
前年度改革・改善策の実施状況	前年度細施策評価における今後の方向性									

改 革 ・ 改 善 の 方 向 性	細 施 策 評 価 前					細 施 策 評 価 後				
	成果の方向性	拡 充		②	⑤	⑦	拡 充			
方向性	現 状 維 持		③	⑥	⑨	現 状 維 持			レ	
方向性	縮 小		④	⑧	⑩	縮 小				
方向性	休 廃 止	①				休 廃 止				
	皆 減 縮 小 現 状 維 持 拡 大 コ ス ト 投 入 の 方 向 性					皆 減 縮 小 現 状 維 持 拡 大 コ ス ト 投 入 の 方 向 性				

改革・改善策	第2次茅野市男女共同参画計画ではどんぐりプランの推進を男女共同参画の施策にしていたが、第3次茅野市男女共同参画計画においては、男女共同参画の視点での施策に絞り取組を行っている。	第2次茅野市男女共同参画計画ではどんぐりプランの推進を男女共同参画の施策にしていたが、第3次茅野市男女共同参画計画においては、男女共同参画の視点での施策に絞り取組を行っている。
--------	--	--

最終評価年月日	平成30年5月18日	最終評価責任者	生涯学習課長	藤 森 隆
---------	------------	---------	--------	-------

平成29年度事務事業評価シート（一般事務事業用）

一般会計【茅野市】

事務事業名	茅野市はつらつ事業所認定書交付事業	事業期間	平成	～	年度	整理番号	05020229
担当部署	産業経済部 商工課	商業労政係	作成担当者名	牛山重喜	連絡先	434	

計 画 （ P L A N ）	市民プランにおける位置づけ	有	政策体系	政策	06	第6章 住民自治のしくみづくり					
				施策	05	第5節 男女共同参画社会づくりの推進					
				細施策	01	男女共同参画の推進					
				事務事業	07	(仮称) 認定書交付事業					
	予算事業名					会計コード	001	款	項	目	事業
	事務事業の概要 (簡潔にわかりやすく)	男女共同参画協力事業所への認定書交付をする									
	現状と背景 (どうして)	男女がお互いの特性と人権を尊重し、それぞれの個性能力を発揮し男女平等の理念によりいきいきと生きるため。									
	目的 対 象 ( ど ん な 状 態 に し た い か )	受益者 (誰のために)	茅野市民								
		対象 (直接働きかける)	男女共同参画協力事業所								
	意 図 ( ど ん な 状 態 に し た い か )	男女がお互いの特性と人権を尊重し、それぞれの個性能力を発揮し男女平等の理念によりいきいきと生きる社会									
	手 段 ・ 方 法 ( ど う や っ て )	ワークライフバランス等を実施している事業所を募集し、認定書を交付することにより、事業所のイメージアップに繋げるとともに、男女共同参画協力事業所を増やす									
N （ ）	活動 指 標	行政活動の結果からつくりだすものは何？	指 標 名 称	単 位	算出方法・計算式・目標値設定の考え方など				最終目標値		
		認定書交付申請事業所数	申請事業所数	件					5		
	成 果 指 標	成 果 ・ 効 果 は 何 ？	指 標 名 称	単 位	算出方法・計算式・目標値設定の考え方など				最終目標値		
		認定書交付事業所数	交付事業所数	件					5		

項 目	単 位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(予算 又は決算額)	平成30年度 事業計画(予算)	
事業費等(a)	円						
財 源 内 訳	国庫支出金	円					
	県支出金	円					
	地方債	円					
	その他特定財源	円					
職 員 数	一般財源	円					
	正規職員	人					
	嘱託職員	人					
	臨時職員	人					
合計	人						
対象(者)数							
延利用(者)数(b)							
単 位 コ ス ト (a)/(b)	円	-	-	-	-	-	
受 益 者 負 担 額	円						
市民一人当たりのコスト	円	-	-	-	-	-	
D O （ ）	活動 指 標	申請事業所数	目標	件	5	5	5
			実績	件	23	28	2
	達成率	%	-	560.00	40.00	-	
	-	-	目標	-	-	-	-
			実績	-	-	-	-
	達成率	%	-	-	-	-	
成 果 指 標	交付事業所数	目標	件	5	5	5	
		実績	件	23	28	2	
	達成率	%	-	560.00	40.00	-	
	-	-	目標	-	-	-	-
実績			-	-	-	-	
達成率	%	-	-	-	-		
備 考	事業主管課は、H29年度から、生涯学習課						

事務事業名	茅野市はつらつ事業所認定書交付事業	事業期間	平成	～	年度	整理番号	05020229
担当部署	産業経済部	商工課	商業労政係	作成担当者名	牛山重喜	連絡先	434

四 半 期 と の 管 理	期	目 標	実 績	課 題
	第1期	・申請事業所募集		
	第2期	・申請事業所募集		
	第3期	・申請事業所募集		
第4期	・認定審査会 ・認定証交付	・はつらつ事業所認定審査会(2事業所審査) ・はつらつ事業所認定式(2事業所に認定証交付)	・認定事業所の募集方法、認定した事業所へのメリット等を検討する必要がある。	

事 中 評 価										
管 理	当年度開始後、約6ヶ月が経過し、新たに生じた問題点や環境の変化					今 後 の 方 向 性	成 果 的 拡 充	②	⑤	⑦
	新年度の実施計画・予算要求事項(改革・改善策)						現 状 維 持	③	⑥	⑨
							縮 小	④	⑧	⑩
							休 廃 止	①		
皆 減 縮 小 現 状 維 持 拡 大 コ ス ト 投 入 の 方 向 性										

評価年度	当年度
------	-----

評 価 課 題 C H E C K )	視 点	妥 当 性				有 効 性				効 率 性				総 合 評 価 判 定			
	評価の観点	1	2	3	4	判定	1	2	3	4	判定	1	2		3	4	判定
	チェック					4					4						4

C H E C K )	課 題	市内事業所向けに、認定事業を周知するため、市ホームページ、ものづくりネット及び茅野・産業振興プラザを活用し周知を実施する。 認定を受けた場合に事業所に対するメリットとして、入札に係る総合評価算定基準に認定事業所の有無を加えた。										記号の定義	A: 計画どおり事業を進めることが適当 B: 事業の進め方に改善が必要 C: 事業規模・内容・実施主体の見直しが必要 D: 事業の統合、休・廃止の検討が必要
	前年度総合評価判定											A	前年度評価シート整理番号

改 革 ・ 改 善 策 A C T I O N )	今 後 の 方 向 性	細 施 策 評 価 前					細 施 策 評 価 後													
	成 果 的 拡 充		②	⑤	⑦		成 果 的 拡 充													
方 向 性	現 状 維 持		③	⑥	⑨		現 状 維 持			⑨										
性	縮 小		④	⑧	⑩		縮 小													
A C T I O N )	休 廃 止	①					休 廃 止													
改 善 策	皆 減 縮 小 現 状 維 持 拡 大 コ ス ト 投 入 の 方 向 性										皆 減 縮 小 現 状 維 持 拡 大 コ ス ト 投 入 の 方 向 性									
改 善 策	男女共同参画、職場環境改善等を促進を図るため、男女共同参画推進会議雇用専門部会及び事業主管課と連携をとり、引き続き事業を実施する。										男女共同参画、職場環境改善等を促進を図るため、男女共同参画推進会議雇用専門部会及び事業主管課と連携をとり、引き続き事業を実施する。									

最終評価年月日		最終評価責任者	商工課長	上田佳秋
---------	--	---------	------	------